



令和7年6月12日

市政記者クラブ 様

経済局イノベーション推進部次世代産業振興課
担当：村田・岸川 電話：972-2418

「Hatch Technology NAGOYA」における 先進技術を活用した解決策の提案企業等の募集について

本市では、「Hatch Technology NAGOYA」先進技術社会実証支援事業において、庁内課題に対し、先進技術を活用して解決を図る「課題提示型支援事業」と本市施設等を社会実証フィールドとして活用する「フィールド活用型支援事業」をそれぞれ実施しています。

このたび、「課題提示型支援事業」では、本市が提示する行政課題や社会課題（グリーン化及びDXを含む）に対して、先進技術を活用した解決策を持つ企業等からの提案を下記のとおり募集しますので、周知にご協力をお願いします。

記

1 募集課題

次ページに記載の16課題（行政課題8件、社会課題8件）

2 選定件数（予定）

8件（行政課題4件、社会課題4件）

3 募集対象

提示した行政課題や社会課題に対して、先進技術を活用しその解決策を提案できる企業等

4 募集期間

令和7年6月12日（木）～7月13日（日）

5 選定された解決策に対する支援

実証に係る費用の一部負担（行政課題150万円、社会課題300万円を上限）、実証に必要な調整、広報PR、大学・研究機関等における技術相談のあっせん 等

6 課題説明会の日時

令和7年7月1日（火） 午後3時～午後5時30分（オンラインでの開催）

7 今後のスケジュール

7～8月：審査・選定

8～2月：実証

3月：成果発表会

8 その他

申込みや事業の詳細については、別添のパフレット及びウェブサイト（<https://www.hatch-tech-nagoya.jp/solution/>）をご参照ください。



《 募集課題一覧 》

	区分	課題名	担当部署
1	行政課題	深夜早朝の物流を可視化して、工事中もスムーズな市場を実現したい！	経済局 中央卸売市場北部市場 施設課
2		名古屋城エリアの人流解析！データに基づく観光戦略を	観光文化交流局 観光推進課、名古屋城総合事務所 管理活用課
3		国民健康保険料未納をゼロへ！ 革新的技術で支える安心社会	健康福祉局 保険年金課
4		測量ナレッジの喪失リスクをゼロに！ ベテラン職員の知見をAIに学ばせたい！	緑政土木局 測量調査課
5		過去の設計データをAIで資産化！ 上下水道管の設計業務の効率化プロジェクト	上下水道局 配水設計課、下水設計課
6		接遇向上！ 職員と市民が笑顔になる先進技術を利用した窓口改革	千種区 千種保健福祉センター 保健管理課
7		地中の水道管・ガス管異常を“即発見”！ 当たり前の学校生活を守りたい！	教育委員会事務局 学校施設課
8		AIで価格予測！給食献立作成の負担を軽減	教育委員会事務局 学校保健課
9	グリーン化	こんな場所でも発電できるの？ クリーンなエネルギーで未来を灯そう	環境局 脱炭素社会推進課
10		「もったいない」のその一歩先へ！ 新たな仕組み・技術で食品ロスを減らしたい！	環境局 資源循環推進課
11		美しい緑を未来へ！持続可能な芝生ソリューション	住宅都市局 都心まちづくり課
12	DX	メタバース技術を活用し、効果的な防災啓発を実現！	防災危機管理局 防災企画課
13		技術で実現！駅の案内、もっとスムーズに	交通局 駅務課
14		楽しく話して英語力UP！生成AIで中学生の可能性を拓く	教育委員会事務局 義務教育課
15	一般	気軽で楽しい！ワクワクいっぱい！ 新たな子ども会へチャレンジ！	子ども青少年局 青少年家庭課
16		子どもたちの悩みを早期発見・早期対応したい！	教育委員会事務局 子ども応援課

《参考》 フィールド活用型支援事業

本市及び民間施設等を社会実証の場（フィールド）として活用するため、場の提供と課題の整理・解決をするネットワークコミュニティ「Hatch Meets（ハッチミーツ）」を産学官で立ち上げ、先進技術を有する企業等の提案や実証ニーズを実現するものです。実証参加企業等を随時募集しています。

※名古屋経済記者クラブに同日提供

先進技術社会実証支援

HATCH TECHNOLOGY NAGOYA 2025

提案募集のお知らせ



「Hatch」とは「かえす、孵化する」を意味します。この「Hatch Technology NAGOYA」は、先進技術の社会実証を支援することで技術の研究開発や社会実装を促進していくもので、「課題提示型支援事業」「フィールド活用型支援事業」の2つの事業を実施しています。

この度、課題提示型支援事業に対する提案募集を開始しました。実証にご協力いただける企業・団体の皆様からのご提案をお待ちしています。

事業主体



名古屋市
City of NAGOYA

名古屋市経済局イノベーション推進部
次世代産業振興課

☎ 052-972-2418

✉ a2417@keizai.city.nagoya.lg.jp

お問い合わせ先



Urban Innovation JAPAN

運営：

Hatch Technology NAGOYA 運営事務局
NPO法人 コミュニティリンク

✉ hatchtechnology@communitylink.jp

課題提示型支援事業とは

本市が提示する行政課題、社会課題に対して先進技術を活用した解決策を持つ企業等を広く募集し、選定した実証プロジェクトに対する費用の一部負担や実証に必要な調整等の支援を実施する事業です。

行政課題 一覧

深夜早朝の物流を可視化して、 工事中もスムーズな市場を実現したい！

[経済局 中央卸売市場北部市場 施設課]



今後の工事に伴い駐車場が縮小される北部市場において、特に深夜早朝の駐車場の利用実態を見える化し、効率的な利用方法を確立したい。

過去の設計データをAIで資産化！ 上下水道管の設計業務の効率化プロジェクト

[上下水道局 配水設計課・下水設計課]



水道管・下水管の設計業務が増加傾向にあるため、過去の設計データをAIに学習させ、設計図等のチェックに活用することで業務の効率化を図りたい。

名古屋城エリアの人流解析！ データに基づく観光戦略を

[観光文化交流局 観光推進課
名古屋城総合事務所 管理活用課]



名古屋城と名城公園周辺の観光客および来場者の周遊状況と属性のデータを収集・分析し、エリア全体の回遊性の向上や誘客に向けた施策立案をしたい。

接遇向上！職員と市民が笑顔になる先進技術を利用した窓口改革

[千種区 千種保健福祉センター 保健管理課]



窓口対応における接遇のばらつきを改善、カスハラや予兆や発生を検知することで職員負担を軽減し、市民サービスの向上と職員が安心して働ける環境を整備したい。

国民健康保険料未納をゼロへ！ 革新的技術で支える安心社会

[健康福祉局 保険年金課]



国民健康保険料の収納率低下が課題となっている。理解を得やすい納付催告の仕方や、未納を防ぐためのツール作成など、AI等を使った先進技術でこれを解決したい。

地中の水道管・ガス管異常を“即発見”！ 当たり前の学校生活を守りたい！

[教育委員会事務局 学校施設課]



地中に埋まった水道管等、学校施設の破損は授業停止などの影響がある。先進技術を用いて学校設備の劣化を非破壊で点検し、破損を未然に防止したい。

測量ナレッジの喪失リスクをゼロに！ ベテラン職員の知見をAIに学ばせたい！

[緑政土木局 測量調査課]



職員の専門知識やノウハウ、点在している非定型データの資料をシステムに負担なく集約・格納し、AIを活用して必要な情報を効率よく検索・参照したい。

AIで価格予測！ 給食献立作成の負担を軽減

[教育委員会事務局 学校保健課]



物価高騰に伴う食材価格の変動により、学校給食の予算管理が困難になっている。AIを活用した価格予測や献立見直しによる効率化を目指したい。

課題詳細・提案応募はこちら



<https://www.hatch-tech-nagoya.jp/solution/>



社会課題 一覧

こんな場所でも発電できるの？ クリーンなエネルギーで未来を灯そう

グリーン化 [環境局 脱炭素社会推進課]



公共施設やイベント会場など名古屋市内の多様な場所で再生可能エネルギー技術の実証を行い、都市部への再生可能エネルギーの導入を促進したい。

技術で実現！駅の案内、もっとスムーズに

DX [交通局 駅務課]



多言語対応や介助が必要な方への迅速なサポート等、多様化する駅への問合せ業務に対しAIの導入を検証することで駅務業務の効率化と顧客満足度の向上を目指したい。

「もったいない」のその一步先へ！ 新たな仕組み・技術で食品ロスを減らしたい！

グリーン化 [環境局 資源循環推進課]



小売業者と連携し、食品ロス削減につながる新たな仕組み・技術の検証を行い、事業者からの食品ロスの削減や市民の行動変容を促進したい。

楽しく話して英語力UP！ 生成AIで中学生の可能性を拓く

DX [教育委員会事務局 義務教育課]



市内中学生の英語力のうち、スピーキング力をもっと伸ばしたい。先進技術を活用した学習ツールを導入することで、英語を話す機会が限られている現状を打破したい。

美しい緑を未来へ！ 持続可能な芝生ソリューション

グリーン化 [住宅都市局 都心まちづくり課]



久屋大通パークの芝生広場で芝生の劣化が進行している。適切な芝生管理モデルを確立することで、限られた費用や人員でも美しい緑と景観を維持したい。

気軽に楽しい！ワクワクいっぱい！ 新たな子ども会へチャレンジ！！

[子ども青少年局 青少年家庭課]



近年、様々な要因によって子ども会への参加率が減少している。先進技術を活用し保護者負担の軽減や効果的な魅力発信をすることで、子ども会を盛り上げたい。

メタバース技術を活用し、 効果的な防災啓発を実現！

DX [防災危機管理局 防災企画課]



防災を「自分事」と捉えるため、特に子ども達をターゲットに、メタバースを活用し臨場感・没入感・エンターテインメント性を持たせ、効果的な防災意識の向上に繋げたい。

子どもたちの悩みを早期発見・早期対応したい！

[教育委員会事務局 子ども応援課]



子どもの悩みは環境や発達段階等により様々で、中には深刻なものも存在する。悩みを抱えSOSを出せない子どもを今までと異なる視点で早期発見し、適切なケアに繋げたい。

課題提示型支援事業 募集概要

募集内容	名古屋市において選定した行政課題および社会課題について、先進技術を活用した解決策の提案を募集します。
募集対象	提示した行政課題や社会課題に対して、先進技術を活用しその解決策を提案できる企業等
募集期間	2025年6月12日(木)～7月13日(日)
事業日程	7～8月：審査・選定 / 8月下旬～2月：実証 / 3月：成果報告
選定件数	行政課題 4件程度、社会課題 4件程度 提案内容を審査のうえ、選定します。 ※社会課題は「グリーン化」「DX」の各枠で1件以上を選定します。 ※市内に本店や支店等がある企業等への加点措置あり。詳細は募集要項をご参照ください。
支援内容	・負担金の支払い 実証にかかる経費の一部を本市が負担します。※消費税等も対象 行政課題 1件あたり 150万円まで 社会課題 1件あたり 300万円まで ・実証に必要な市施設における調整 ・市のイベント等におけるPR ・大学、研究機関等における相談のあっせん

<参考> フィールド活用型支援事業

行政との連携で、実証の一步を加速しませんか？

名古屋市では、行政施設等を社会実証の場(フィールド)として様々な先進技術の実証実験が行われることで、技術開発や社会実証が促進され、技術の有用性が社会に広く認知されていくことを目指し、以下のような支援を行っています。フィールド活用型支援事業では、過去5年間で30件の実証プロジェクトを創出しています。

こんな企業・担当者の方におすすめです！

開発した新しい技術の実証やユーザヒアリング、新たな用途展開による実証を行うため行政フィールドを探している方。

条件

- 先進技術の社会実装を目指した実証であること
- 名古屋市内のフィールドを対象としていること
- 製品や技術の試用にとどまらず、検証の要素があること



行政フィールドのマッチング

企業等からの実証ニーズに基づき、実証プロジェクト創出に向けた計画書作成支援を行い、行政フィールド活用のマッチングをサポートします。



事務局による伴走支援

行政との連携プロジェクトに精通している事務局メンバーが、実証プロジェクトの課題解決支援や調整サポート等、伴走支援を行います。



先進技術の広報支援

市が有する施設等での実証実験が開始される際に、名古屋市のプレスリリース等による情報発信を行います。

フィールド活用型支援事業の参加方法は2種類！

- 先進技術の実証プロジェクトについて構想や大まかな計画があり、個別に相談したい方
WEBサイトよりご応募をお願いします。内容を確認し、事務局からご連絡いたします。
- 詳細を知りたい、将来的な実証実験に興味がある方
8月1日開催予定の対面型イベント「HatchMeetsUP!」にご参加ください。

過去の実証実験の詳細やご応募、イベントへの申込はWEBサイトから！

